

みんなが気持ちよく泳げるように～プール清掃(3・4・5・6年生)～

6月7日(木)は、3年生から6年生が、プール清掃を行いました。3年生はプール外回りの草取り、4年生はトイレ・更衣室・シャワー等、5年生の半分が小プール、もう半分は6年生と共に大プールを担当しました。児童51人による作業です。一人あたりの仕事量は大変な量となります。

作業前の打ち合わせ後に、3年生は元気よく「やるぞー!」と声をあげ、草取りに向かいました。終盤には、全員で大プールの清掃の応援をしました。こびりついた汚れにだれもが一生懸命に格闘していました。

作業終了し、どの子どもたちも「これで、全校のみんなが、特に1・2年生が気持ちよくプールに入れる。」という思いを持っていました。みんなで勤労に汗を流し、少人数ながら、分担・協力して、大きな仕事を成し遂げました。今年は、例年より早めの梅雨明けです。



豊かに関わる子どもたち <長縄跳びの練習風景>

ある日の休み時間のことです。ある学年が、くすのきの木陰で長縄の練習をしていました。縄をまわしている児童が「はいる。はいる。はいる。」と、タイミングをとりながら、友達にいろいろな言葉をかけていました。それは、優しく・明るく、聞いていてとても心地よいものでした。

(前に続いて入った友達がひっかかったとき)

「どんまい。」

「タイミングはいいよ。できたら、片足で跳んで。」

「～ちゃん、上手。今の。」

(入ることができたけれど、出るときに縄に足がひっかかった友達が「ごめんね」と言った後に)

「OK。」 「前の方でとんで。なるべく。」



「タイミングはいいよ。できたら、片足でとんで。」と、友達の良かったところを指摘し、片足で跳ぶという課題を示しています。しかも、「できたら」と。友達のがんばりを認め、分かっているからこそ、「できたら」という言葉が付随して出てくるのでしょう。また、「ごめんね」を受けて、「OK!」です。そして、「前の方でとんで。なるべく。」です。なかなかうまくできなくても、みんないやな思いをせずに、挑戦しています。こんなやりとりを見ていて、とってもうれしくなりました。

そのうち、そばで見ていた先生が交替し縄をまわしました。子どもの入るタイミングに合わせて縄をまわします。3・4人続いて進むと、どうしても入るタイミングがずれてしまうようです。先生が「もっと、自信持って跳びな。うまくあわせるから。」と励ますと、連続して跳べるようになりました。「おお!いい!」先生の歓声とともに、子どもたちの動きは更に素早くなくなりました。

幼稚園・小学校の交流

「カレーパーティー（相和幼稚園）におよばれ、ごちそうになりました。」

6月12日（火）に、恒例の相和幼稚園カレーパーティーに1年生が招待され、おなかいっぱいになるまで、おいしいカレーをごちそうになりました。1年生が年長さんのときに植えたジャガイモ、今の年長さんが年中さんのときに植えたタマネギを活用してのカレーパーティーとのことでした。

「ごちそうさま」の後、園庭で運動会のように2年生と一緒におどった「グッキー」を、1年生だけで年長さんと幼稚園の先生に踊りを披露しました。運動会のようにはかわいらしいという印象でしたが、このときは、誇らしげに踊る姿にたくましさを感じました。



幼稚園・保育園・小学校連携研究会

6月26日（火）本校にて、町内幼稚園の先生方が来校し連携会議がありました。これは、1年生の授業を参観し、小学校に入学してからの児童の様子について情報交換を行い、幼稚園・保育園の保育と小学校の学習・生活指導の充実をめざすために行われています。

授業参観は、国語「たからものをおしえよう」の学習で、「聞く」「話す」「書く」のそれぞれの学習活動と子どもたちの成長ぶりを見てもらいました。また、研究協議のはじめに、校長として次のようなあいさつをしました。

<校長あいさつ（概要）>

ある人から聞いた話です。「幸せ」と言うことばは、広辞苑の項目としてはないそうです。私の名前の一文字でもあるので気になり、広辞苑を引いてみました。次のようがありました。

し-あわせ【幸せ】→しあわせ（仕合せ）

し-あわせ【仕合せ】 ①めぐりあわせ。機会。天運。

②なりゆき。始末。

③（「幸せ」とも書く）幸福。好運。さいわい。

今年の1年生も、町内外の幼稚園・保育園から入学してきます。それぞれの園を卒園して集った、これは「仕合わせ（めぐりあわせ）」です。そして、幼さがいっぱいの幼児期のおわりころから、多感な思春期のはじめのころまでの6年間という長く大切なときを、共に過ごします。

教職員も児童も、このよき「①めぐりあわせ」を、よき「②なりゆき」となるよう充実した6年間の学校生活とし、「③（幸せ）幸福」感や夢をもって卒業していけるようにしたいと考えています。

田植え体験（5年生） ～田んぼ育成会の方々のご協力・ご指導を得て～

6月8日（金）に5年生が、田んぼ育成会の方々のご指導のもと、田植えの体験をさせていただきました。はじめに苗やその植え方について教えてもらい、その後に田んぼに入り、横一列に並びました。そしてロープを張ってくれたところを目印に植えます。横一列のみんなが植え終わると、張られたロープが、移動し、そこにまた植えていきます。

時々、田んぼ育成会の方が、厳しく注意をすることもありました。そのことから、子どもたちは「苗は繊細であり、米作りは本気でやるもの」という田んぼ育成会の方々の熱意や思いを感じ取っていました。

